



恋瀬川の水質を調査

3月24日、柿岡中学校の子供たち6人が担任の古谷田先生と「恋瀬川の水質やそこに棲む生物」を調査しました。

この調査は、6月22日、石岡市民会館で開かれる「みらい環境シンポジウム」で行う研究発表のために行ったもので、恋瀬川の上流、板敷山大覚寺入口の水路や柿岡下宿の下川橋のたもとなど、4ヵ所で水質検査や小さな虫など水中生物の採取が行われました。

6月のシンポジウムでは、隣接5市町村の子どもたちが地域の環境について、研究の成果を発表します。

主 な 内 容

- 新年度の特別・企業会計予算決まる…2～5 P
- 町議会第1回定例会……………6～7 P
- 親子で成長する「共育」の関係を……8～9 P
- 社教のひろば……………10 P
- 失われゆく八郷の自然……………11 P
- みんなの広場……………12～13 P

新年度の特別・企業会計予算決まる

一般会計は暫定予算でスタート

平成三年度の町予算が三月十一日から開かれた町議会第一回定例会に上程され、一般会計を除いた国民健康保険特別会計など四つの特別会計と一つの企業会計予算案が議決され、四月一日からスタートしました。

一般会計予算案は、本会議の採決の結果否決となりましたので、専決処分により取りあえず二カ月間の暫定予算を組んで対応し、一般会計予算は内容を一部組み替え、臨時議会に再提案する予定です。ここでは、議会上程にあたって町長が述べた施政方針と議決された四つの特別会計、企業会計と一般会計暫定予算の概要について紹介します。

足尾山から望む八郷町

施政方針



町長 桜井 盾夫

貴重な自然環境を生かし 都市の利便性を備えた町に

平成三年第一回町議会定例会に
あたり、町政運営の方針と予算編
成につきまして所信の一端を申し
上げ、皆様のご理解とご協力を賜
りたいと存じます。

まず、このたびの町長選挙にお
きましては、議員各位をはじめ町
民の皆様の絶大なるご支援を賜り、
第十代町長として就任させていただ
きましたことに心から感謝を申
し上げます。

これから四年間、町政を担当さ
せていただくことになりましたが、
私は選挙期間中、町民の皆様に「清
潔で真に住民本位の町づくり」と
いうことを訴えてまいりました。
そもそも町政は町民の皆様の信託

によるものであり、町政は町民の

皆様の福利向上を目指すものでな

ければなりません。従いまして、

私は常に全体の奉仕者であること

を肝に銘じ、多くの皆様と対話を

重ね、清潔で真に住民本位の町政

の執行に取り組んでまいります。

筑波研究学園都市の発展や常磐

自動車道の開通、北関東横断自動

車道の着工など、今日の町を取り

巻く環境は大きく変わりつつあり

ます。

産業や経済の発展と共に、私た

ちの生活も徐々に豊かになりつつ

ありますが、こうした中で、今、

町に求められるものは「貴重な自

然環境を生かし、都市の利便性を

かね備えた新しい八郷町」の姿で
あると考えます。私は、この新し
い八郷町のあるべき姿を目指し、
次のような施策を実施して行く考
えであります。

経済基盤の整備

トンネル化の早期実現と 公害のない企業の誘致を

まず、第一は経済基盤の整備で
ありますが、常磐自動車道・北関
東横断自動車道への連絡道路等の

整備と朝日峠のトンネル化の早期
実現に向け一日も早い計画の具体
化に努力してまいります。

また、町内の第二次及び第三次
産業への就労者は、六〇七割が他
町村へ働きに出ている状況にあり
ますので、公害のない優良企業の
誘致を図り、町の皆さんが町外に
働きに出なくても済むよう雇用の
場の確保に努めます。

次に、農業の振興についてであ
りますが、現在の農業を取り巻く
情勢は、農産物の輸入自由化をは
じめとして、米の生産調整など大

変激しい状況にあ
りますが、農業は
何と言っても町の
基幹産業でありま
すので、農家が農
業で生活できるよ
う、また、後継者
が魅力を持つて農
業に取り組めるよ
う、何とかこれの

振興を図らなけれ
ばならないと考え
ております。現在、
農協におきまして
生協との取り組み
が行われ、拡大の
方向にあるよう
ですが、農業の振興
と農家所得の向上
を図るうえでは、

これも一つの有効な方策でありま
すが、これですべて対応できるわ
けではありません。やはり、農業
改良普及所をはじめ農協など関係
機関と密接に連携を取り、市場対
応力のある作物の振興や銘柄産地
化等を推進し、果樹や農産物の特
産地づくりに努力してまいります。

商工業の振興につきましては、
町商工会と連携を取り、各種制度
資金の活用を奨めるなど、商工業
の活性化に努力してまいります。

次に、観光開発であります。今
日、柿やみかんと共にイチゴ狩
りもだいぶ規模が拡大してまいり
ましたが、こうした観光農業も大
きな農業振興の方策であり、かつ
また、大きな観光資源でもありま
すので、私は、茨城県フラワーパ
ークをはじめとする町内の各観光
施設およびこれら観光農業と、笠
間・筑波を結ぶ観光ルート作りと
更なる拠点開発に努力してまいり
ます。



将来が期待される施設園芸

生活環境を整備

水道や集落排水の整備し 質の高い生活環境を……

第二に、生活環境の整備であり
ますが、今日では生活水準の高度
化と共に質の高い生活環境が求め
られて来ております。ここ数年、

世界的な規模で環境問題が議論されておりますが、当町のもつ豊かな自然環境は、今日では私たちの生活にうるおいを与えてくれる貴重な財産であるといえます。私は、早急に町の土地利用計画を作り土地の虫食いや乱開発を防ぎ、この豊かな自然環境の保全を図ると共に、産業廃棄物の投棄などのない自然と調和した町づくりを進めてまいります。

また、町民の皆さんが等しく文化的な生活が享受できるよう、上水道の全地区給水を早急にはかると共に、農村集落排水等下水道の整備をすすめ、併せて生活道路の整備や交通安全施設の充実を図ります。

福祉と教育

健康づくりへの啓蒙と教育設備・施設の充実を

第三に、福祉対策であります。生涯を心身ともに健康で心豊かに暮らせることが、私たちすべての願いでありますので、皆さんの健康づくりの拠点として保健センターの建設を図り、病気の早期発見のための各種検診の実施と共に、皆さんの健康管理と健康づくりに一層啓蒙活動を進めてまいります。

第四に、教育文化の振興であります。学校教育は、明日の郷土を担う人間性と創造性あふれる青少年を育成する場でありますので、教育設備や施設の充実をはかり、児童生徒の個性や能力を生かした教育等の向上に努めてまいります。

また、社会教育等につきましては、人生八十年の長寿社会を迎え、生涯にわたって学習の場が持てるよう各種講座や教室の開設、そして内容の充実に努めると共に、各種団体の育成に努めてまいります。

また、社会体育につきましては、体育施設の充実並びに各種スポーツ教室を開設しその活用を奨め、各種スポーツ団体・組織の育成を通じ、町民の体力づくりを進めてまいります。

なお、これら施策の実施にあたりましては、まず財政の健全化に努め、長期的展望に立って実施してまいり考えてまいります。

以上、今後の町政運営に対する基本的な考えと主な施策について申し上げますが、平成三年度の予算編成にあたりましては、これまで進めてまいりました各種施策も町民の皆様の要望でありますので、これら継続事業にも十分意を配し、予算配分をした次第でございます。

議員の皆様並びに町民の皆様には、より一層のご支援とご協力を

賜りますようお願いを申し上げます。

新年度予算の概要

国民健康保険特別会計

当町の国民健康保険事業を取り巻く環境は、高齢化に伴う医療需要の増加などによって引き続き厳しい状況にあります。予算編成にあたっては、歳出の九一%を占める老人保健特別会計への拠出金を含む保険給付費（医療費の町負担分）の伸び等を十分勘案した結果、予算額は歳入歳出それぞれ十

八億二千円となり、前年度当初予算比で七・一%の伸びとなりました。

なお、町では、皆さんの負担が少しでも軽くなるよう配慮し、昨年に引き続き一般会計から五千万円の繰り入れを行いました。心配される保険給付費は、昨年度より五千六百二十万円ほど増え十三億四千万円となります。内訳は、皆さんが医療機関にかかった時、町が負担する療養諸費が十

一億八千六百三十万円、皆さんが月五万四千円以上医療費を支払った時、この超えた分を町が負担する高額療養費が一億三千五百万円、助産費が一千万円、葬祭費が四百五十万円などが主なものです。

歳出は、この保険給付費のほか、老人保健特別会計への拠出金三億三千二百二十万円、高額医療費共同事業への拠出金一千三百八十一万三千円などが主なものです。

歳入は、国の負担金及び補助金が七億二千五百二十万円、療養給付費交付金が一億四千四百四十二万六千円、県支出金が二百七十五万円、共同事業交付金が二千五百万円、そして、一般会計からの繰入金五千万円、皆さんの納める保険税収入八億二千三百三万円などによって賄われます。

老人保健特別会計

老人保健特別会計は、高齢者の増加や昨年の医療費の伸びを勘案した結果、歳入歳出の予算額は、それぞれ十二億九千九十六万八千円となりました。

歳出の九七・八%を占めるお年寄りの医療費は、十二億六千三百八十二万円（一人当たりでは三十八万四千六百円となる）で、昨年度の当初予算に比較して三千四百



▲楽しそうな学校給食

三十二万四千円の増額です。

これに対し、歳入は、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金が八億八千四百五十三万四千円、国・県の負担金が三億一千五百九十五万五千円、一般会計からの繰入金が一億二千二百三十三万三千円などが主なものです。

フラワール特別会計

フラワール団地内汚水処理施設管理特別会計は、団地内の汚水処理施設の維持管理を目的にした会計で、施設の管理基金として積み立てられた二億円の利子と加入



▲きめ細かなチェックがなされる乳児検診

者の使用料によって賄われますが、本年度の予算額は、歳入歳出それぞれ一億八千八百四十七万七千円となりました。

歳出の内訳は、施設の管理費九百七十九万五千円、施設管理基金積立金七百五十万円。

歳入は、加入者の使用料収入が三百八十八万八千円、基金から生じる利子及び配当一千三百九十三万六千円、前年度の繰越金百万円などが主なものです。

集落排水事業特別会計

農業集落排水事業特別会計は、今年度から東成井地区の集落排水事業に着手するため新しく設けられたもので、初年度の予算額は、歳入歳出それぞれ三億四千三百三十八万七千円となりました。

同地区の集落排水事業は、大字東成井のうち園部川と常磐線に囲まれた地域を東成井地区、常磐線から東側を東成井第二地区として二つに分け、五カ年の継続事業で進めるもので、本年度は東成井地区の幹線管路工事、それに第二地区の実施設計と一部管路工事が進められます。なお、この事業に伴う経費は、八〇%が国及び県の補助金、一五%が町、残り五%が受益者の負担で行われます。

歳入の内訳は、加入者の分担金

が一億五千五百万円、国・県の補助金が一億六千九百六十七万五千円、一般会計からの繰入金が一億八千五百一十二万二千円、農業集落排水事業債が三千八百二十万円。歳出は、管路工事の請負費、汚水処理場建設用地の買収費、第二地区の実施設計委託料などが主なものです。

水道企業会計

水道企業会計は、給水事業（収益的収支）と建設事業（資本的収支）の二つの会計に分けて運営されます。

本年度の水道工事は、まだ給水されていない浦須・上林・片岡・加良寿理の四地区に引き続き配水管等を敷設し、平成五年度の給水に向け工事を進める予定です。

なお、収益的収支は、収入予定額が四億六百四十一万六千円、支出予定額が四億四千七百四十三万四千円です。収入は、水道使用料の二億四千八百一十万円、新規加入者分担金が七百三十四万四千円、町一般会計からの補助金が一億三千八百九十一万八千円など。支出は、広域水道用水からの受水費六千六十五万円、水の浄水及び給配水費四千六百六十二万円、給配水施設の維持管理費六百八十四万一千円、人件費等六千七百五十二万六千円、減価償却費九千八百八十九万六千円

起債の支払利息一億七千八百三十九万一千円などが主なものです。また、資本的収支は、収入予定額が四億六千六百三十三万二千円、支出予定額が四億八千六百六十三万三千円です。収入は、工事の実施に伴う国・県の補助金一億四千三百十五万円、水道事業借入金二億八千九百九十九万円、工事に伴う町からの出資金三千三百万円など。支出は、工事費等四億四千五百七十七万五千円、水道事業債の元金償還金三千五百八十二万八千円などが主なものです。

なお、資本的収支で不足する一千五百五十万一千円は、損益勘定留保資金によって補填されます。

一般会計暫定予算

暫定予算の編成にあたっては、地方自治法第七十九条の規定により、取りあえず二カ月間の事務運営上の経費や補助金、人件費等義務的経費を主体に計上し対処することといたしました。予算総額は歳入歳出それぞれ六億二千七百二十二万八千円となりました。

一般会計の本予算は、先の定例会に提案した内容を更によく検討し、できるだけ早く臨時議会に提案いたします。

予算の内容は、議会の議決後に詳しく紹介いたします。

東成井の“集落排水”実施に向け 集落排水事業特別会計を設定



3月11日から開かれた町議会第1回定例会のようす

としたい」との報告があり、さらに審査されることになりました。

陳

情

廃棄物の不法投棄防止
に関する陳情（継続）

三月十一日から二十六日まで十六日間の会期で、第一回町議会定例会が開かれ、町長は平成三年度の一般会計予算など二十一件を議案として上程、議会でこれら議案のほか、請願三件、陳情四件が審議され、請願二件と陳情四件、一般会計予算及び二件の人事案件を除いたすべての案件が可決（採択）されました。議案等の主な内容は次のとおりです。

請

願

国保税の値下げを求める請願（採択）

柿岡の大枝恒雄さんほか九百三十八名の方から請願のあった「国民健康保険税の値下げを求める請願」は、教育民生委員会に付託され審議された結果、「国保会計の九二％は医療給付費に使われ、一カ月に一億三千万円からの額が支出される。国保会計の本算定時に係数的な面をよく検討し、その上

で町民の税負担の軽減を図っていくべきであるという意見に至り、本案は採択すべきと決定した」との報告があり、全員異議なく採択となりました。

八郷ビジネスパークに関する請願（継続）

八郷ビジネスパークの建設に対する賛成と反対の二件の請願は、審議を付託しておいた総務委員会から「企業の地元への対応に進展が見られない」とのことであり、さらにこの二件は賛成反対の請願でもあるので、慎重を期し継続審査

山居上寺の区長さんほか八名の方から陳情があり、これまで教育民生委員会に付託され、継続審査となっていた「廃棄物の不法投棄防止に関する陳情」は、「その後の経過について担当課長から説明を受けたが、その後の動きはなく、森林法、開発行為の正式な手続きをするよう指導し、現在申請中である。この案件は、さらに審査する必要がある」ということで継続審査となりました。

同和対策の法制定を求める決議の陳情（継続）

部落解放同盟茨城県連合会より陳情のあった「同和対策についての法律制定を求める決議に関する陳情」は、来年の三月末で期限が切れる「地域改善対策特別事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」のあとの同和問題解決を目指す基本的法律の制定を要請する「決議」をされたい旨の陳情で

すが、これは教育民生委員会に付託され審議された結果、「国において基本的な考え方、答申が出るという話もあり、現時点ではなお精査する必要がある」ということで、継続審査になりました。

議案

一般会計予算を補正

平成二年度町一般会計の歳入歳出にそれぞれ二億九千七百二十万一千円が追加され、予算総額は七十六億六千九百三十六万六千円となりました。

歳入では、個人町民税滞納繰越金五百十万円、地方交付税一億六千四百十九万五千円、園部中学校校舎改築工事に伴う国庫負担金三千二百三十一万円、庁舎建設及びふるさと創生基金等の利子一千六百七十六万三千円、県道拡幅に伴う町有地の売り払い収入八百四十五万七千円、水田農業確立対策事業基金繰入金五百一十一万四千円、町預金利子五千三百七十三千円などが補正増。ふれあいの森整備事業債六百六十万円、ファミリースポーツ公園整備事業債一千二百十万円、園部中学校校舎改築事業債四千五百万円などを補正減。

歳出では、庁舎建設基金積立金三億一千八百六十七万一千円、ふ

るさと創生基金積立金五百五十一万七千円、農道整備事業に伴う補償及び工事請負費四百七十七千円などを補正増。人材育成事業補助金二百九十九万七千円、循環器等各種検診委託料五百四十万円、湖北環境衛生組合負担金三百八十七万二千円、ファミリースポーツ公園工事請負費五百万円、一般町道改良工事に伴う用地買収及び補償費八百四十三万二千円、神影・行在所線関連工事請負費三百三十万円などを補正減するものです。

なお、これら予算の補正と共に、道路改良工事及び園部中学校舎改築工事の工期遅延に伴い、両工事の請負費は繰越明許の手続きが取られました。

水道会計予算を補正

水道事業会計の補正は、開発行為に伴う施設改良負担金の増及び水道建設事業の補助率決定に伴うもので、収益的収入では開発行為に伴う施設改良負担金一千万円、一般会計補助金三百七十五万五千円を補正増。

資本的収支では、収入の水道事業債五千六百八十万円、国・県補助金三千二百三十万一千円、一般会計負担金三百七十五万五千円を補正減。支出の建設事業費を八千四百六十万円減額したものです。この結果、収益的収支の収入予

定額は三億九千七百八十九万九千円、支出予定額は四億四千三百八十七万二千円、また、資本的収支の収入予定額は一億八千七百一十一万七千円、支出予定額は二億五百六十一万六千円となりました。

固定資産評価審査委員

に塩谷・谷田部の両氏

固定資産の評価等課税台帳に記載された内容に関する不服申し立てに対し、審査をする固定資産評価審査委員会委員に大字須釜の塩谷房次（67歳）さんと大字柿岡の谷田部平（61歳）さんが選任されました。

お二人の選任は、いずれも前任者の任期満了に伴うものです。

消防団の報酬を引き上げ

町消防団員の給与等に関する条例を一部改正し、団員の報酬（年額）を千円から四千円引き上げました。また、出動や訓練に伴う費用弁償も千五百円から千七百円に引き上げました。

この引き上げは、郡内他町村の状況を考慮して行ったもので、改正後の報酬は次のとおりです。
▽団長一〇万円▽副団長七万四千円▽分団長六万一千円▽副分団長三万四千円▽部長二万七千円▽班長一万八千円▽団員一万五千円

集落排水事業の実施に向けて特別会計を設定

今年度から東成井地区の農業集落排水事業が工事に入るため、新しく農業集落排水事業特別会計を設けました。

また、併せて同事業の分担金に関する条例も制定し、受益者の加入分担金や徴収方法なども決定しました。

東成井地区の集落排水事業は、国の補助金が五五％、県の補助金が二五％、町の負担が一〇％、そして受益者負担が五％で進められます。（事業の内容等は、五ページ「ジ予算の欄参照」）

町営住宅入居者の

収入基準を引き上げ

公営住宅施行令の政令改正に伴い、町営住宅管理条例の一部を改正し、入居者の収入基準を引き上げました。

改正の主な内容は、第一種町営住宅の収入基準（総収入から扶養控除等を差し引いた額）を、これまでの十六万二千円から十九万八千円に、また、第二種町営住宅は十万円を十一万五千円に引き上げたものです。なお、住宅使用料は、これまで

どおり第一種町営住宅が月額八千二百四十円、第二種町営住宅が月額六千六百九十円です。

一般会計予算を除く

町会計予算が決まる

平成三年度の一般会計予算をはじめ国民健康保険並びに老人保健フラワーヒル柿岡団地内汚水処理施設、農業集落排水事業の四つの特別会計と水道事業会計の六つの会計予算案が上程され、審議の結果、一般会計予算案を除いた四つの特別会計と水道事業会計の予算が決まりました。

一般会計予算案は、本会議で採決の結果否決となりました。

なお、町では、一般会計予算総額六十七億円が承認されなかったため、地方自治法第七十九条の規定に基づいて、専決処分により取りあえず二ヶ月間の暫定予算、約六億二千七百万円を組んで対応し、一般会計の本予算は更に内容をよく検討し議会で再提案いたします。（関連記事二ページ）

なお、「富士山ゴルフ場促進に関する陳情」「道路改良及び舗装に関する陳情」は、議会最終日に委員会付託となりました。

テーマ「働く親と家庭教育」

親子で成長する「共育」の関係を

三月十日、中央公民館で行われた「みんなで
行う社会教育のつどい」のパネル討論会の内容を
要約し掲載しました。



討論会のパネラーは (敬称略)

鈴木京子(母親代表・小山田・34歳)
篠塚 敏(父親代表・柿岡・41歳)
助川良一(学校代表・瓦小校長・60歳)

葉梨 修(助言者・県南教育事務所)
嶋田芳彦(司会・町公運審委員長)

司会 農協に勤めておられる篠塚

さんは、奥さんも勤めを持ち、高
一、小学五年、三年の子ともがい
るところにでもある田舎なご家庭の
父親。しかしそれはそれなりに悩
みを持っておられる。その辺の話
から伺いたい。

篠塚 農産物を担当している関係
上、日曜日の出勤も多く子どもと
の接触が少ない。そのような中で
なんとかふれあいの時間を持つよ
うに心掛けています。教育の現状は
学力が優先され、勉強も高度にな
っているため塾が栄えている。外
で遊ぶ余裕のない子どもたちはほ
んとくに健全なのか。学力をつけ
るため教科書とおつきあいをし、
その後社会人として出発する訳で
す。就職する時嫌われているもの
に、「きつい仕事」「きかない仕事」
「危険な仕事」がある。これから
の社会の中で一番困る問題である。
仕事に上下の差をつけないよう教

えている。学力は基本であるが、
あいさつや事の善悪などを時間の
少ない中で学ばせている。社会人
としていくらかでもお役に立てる
ように職業の大切さを分らせる
努力をしている。

司会 祖父母のいる六人家族で母
親、主婦、職業人として頑張って
おられる鈴木さんのご意見を。

鈴木 夫は職業柄子どもたちと夕
食が食べられるのは週に一〜二度
私はフルタイムで働いているがだ
いたい六時に帰る。共働きは時間
的余裕がなく、子どもが出す信号
に気づかなかつたり、答えられな
かつた時が怖い。祖父母のいる家
庭では、子どものさびしさは緩和
される。反面親が接触不十分なた
め子どもを親の腕の中から出すこ
とが出来ずかえって自立を遅らす
ことになるのではと心配。昼間不
在のため身近な情報に疎くなり子
どもたちの生活ぶりが分からず少
しストレスがたまることがある。

協力が不可欠。おやつ、宿題、け
いご事の送迎など事細かく面倒を
みていただいている。お前たちの
子どもだからと責任の所在をはっ
きりさせ、サポートする立場を明
確にしてくれていることに感謝し
ている。

司会 次に学校の立場からのご意
見をいただきたい。みなさんから
のお話は、助川先生の発表後にお
願います。

私から職場の話をしたリ、学校の
出来事を聞き出すようにしてコミ
ュニケーションに努めている。朝
夕の忙しい時期、時間に追われ、
子どもたちをせかしたり知らず知
らず八つ当たりすることもあり、
子どもにとつていい迷惑だったと
通勤途上反省している時もある。
職業を持つ私にとつて祖父母の

助川 昔はすべてのものを自分で
作っていたが、今は分業化されて
いる。世の中が進むほど依存化が
ひどくなっている。暑ければ冷房
寒ければ暖房、子どもたちは耐え
る力が少なくなってきた。親
は朝早く出て、夜遅く帰ってくる。
子どもはストアーでおやつや食事
をとる。いまの家庭はホテル化し
ていると言われている。家庭はく
つろぎの場所ではなくストレスのた
まるところになっていく。

動物の親子が遊んでいる光景は
実にほほえましい。そんな雰囲気
が家庭に欲しい。家庭という機能
には四つの大切なものがある。そ
れは、「愛情」「養育」「経済」
「休息」の機能である。子どもに
とつて最大の存在は両親。望まし
い親子関係をつくるには子どもの
立場になつてものごとを教える。
しかも父親と母親の意見が一致し

ていること。親が誠実な生き方をすれば子どもは素直に育ち、子どもにとって家庭とはなにかも十分分かってくる。

司会 パネラー三人の意見発表が終わったので会場のみなさんご意見をお願いしたい。

会場A 経験上、祖父母が子育てに加わると両親の力が低下し、なにか問題があると祖父母に相談す

るようになる。気をつけられたい。

会場B 共働き家庭では、父母に代わって祖父母が面倒を見ることもいいことだ。学校で祖父母学級を多く開いてもらい、子育てについても家族で話し合ったほうがいい。その時は必ず両親を立てるべき。

会場C 十一年間共働きの経験がある。親子のふれあいを大切にしていた。花を植えたり、小鳥を飼

ったり、ふれあうチャンスを心掛けてきた。

会場D いまの子は電話を借りても金を払おうとしない。またバスでお年寄りに席を譲るのは男子が多い。しつけはどうなっているのか。最後に助言者の葉梨先生から一言お願いしたい。

葉梨 親子が友だちのように馴れ親しみ、ふれあいを通して共に育

つ。お互いに感化されながら成長する「共育」を心掛けて欲しい。

祖父母との意見の食い違いはじっくり話し合いを。子どもの前ではいさかいしないほうがよい。共働きの場合、親がいきいきした姿を子どもに見せる。そして親が昼間不在でも親の存在感がある家庭をつくれたらいい。共働きの是非を論ずる状況ではなく、健全な家庭

教育をするためには、やはり近隣の家庭が相互に協力し合ってより充実した地域社会をつくること大切である。

司会 特効薬的にすぐ結果が出るものではないが、お子さんの問題についてあるべき姿をさぐりあてていくことに意義があったと思う。長時間にわたり話し合いいただいたことに感謝したい。

職員の定期異動

四月一日付で次のように町職員員の人事異動がありました。

(一)内は旧所属

〔四月一日付異動〕
 〈総務課〉▽課長飯村嘉男(社教)
 △文書係長富田雅博(税務)▽鈴木幸子(税務)▽大村義夫(土地改良)▽小松崎隆雄(農政)〈秘書課〉▽課長上曾忠(住民)▽菊地庄兵衛(建設)▽岡田恵子(税務)〈広報課〉▽課長菱沼成至(秘書)▽課長補佐兼公聴係長立田光一(水道)▽広報係長岡野孝男(社教)〈企画開発課〉▽課長峯政雄(恋瀬出張所・恋瀬保育所)▽課長補佐兼開発係長真家真助(土地改良)▽企画調整係長石井洋一(広報)▽小林敏夫(総務)〈商工観光課〉▽課長松田和夫(保健)▽課長補佐兼商工観光係長小

松崎芳夫(保健)▽環境保全係長市村章二(農政)▽松崎守男(土地改良)〈登記課〉▽友常豊行(国保)▽古内勝人(建設)〈住民課〉▽課長足立毅(柿岡保育所)▽住民係長栗崎孝夫(商工)▽須藤和子(農委)▽鈴木美智子(社会体育)〈国保年金課〉▽課長補佐兼国民年金係長村田寛(企画)

崎繁子(税務)▽上曾宗則(社会体育)▽前沢洋一(登記)〈土地改良課〉▽課長鈴木竹義(収納)▽課長補佐兼土地改良係長桜井正夫(収納)▽農業施設管理係長鈴木隆(総務)▽舟橋伸(秘書)▽武能俊夫(収納)〈福祉課〉▽課長三輪長夫(小桜保育所)▽福祉係長田口美江(住民)▽坂井伶子(中央公民館)〈建設課〉▽課長笹沼登(社会体育)▽舗装係長雨貝和男(国保)▽久保田正美(税務)▽柘植優(総務)〈保健室〉▽室長中島忠(広報)▽室長補佐兼保健衛生係長広瀬孝行(商工)

長補佐兼社会教育係長坂本利夫(中央公民館)▽岡崎喜美子(住民)〈中央公民館〉▽係長黒崎輝夫(水道)▽石井良子(社教)〈社会体育課〉▽課長平栄(園部出張所)▽大塚美恵子(国保)▽岡野和子(国保)▽足立裕路(登記)〈学校給食センター〉▽所長稲野辺啓次(芦穂保育所)▽所長補佐兼庶務係長岡野五郎(税務)▽荒井利枝(学教)〈恋瀬出張所〉▽所長兼恋瀬保育所長鈴木誠(瓦会保育所)▽柘植初江(国保)〈園部出張所〉▽所長藤岡忠夫(建設)

〈園部保育所〉▽所長前島昭一(土地改良)▽飯島京子(柿岡)〈林保育所〉▽所長小川広雄(福祉)▽海老沢菊枝(恋瀬)▽飯村(柿岡)〈小桜保育所〉▽所長高野春生(企画)▽関京子(小幡)〈フラワーパーク〉▽事業課長久保田茂(小幡保育所)〈国民宿舎〉▽支配人齋藤藤男(フラワーパーク)

第一係長西村幸徳(広報)▽賦課第二係長岡野佐工(福祉)▽茂垣一枝(住民)▽綿引育子(総務)▽谷幸幸造(企画)▽小河原貞子(福祉)〈収納課〉▽課長鯉淵徳松(国民宿舎)▽管理係長上田繁(給食七)▽広瀬重樹(農政)

隆一(農委)〈農業委員会事務局〉▽局長補佐兼係長山中和夫(土地改良)▽森田孝子(農政)▽小松崎初枝(給食七)〈学校教育課〉▽吉田信代(秘書)〈社会教育課〉▽課長瀬尾慎造(林保育所)▽課

長補佐兼社会教育係長坂本利夫(中央公民館)▽岡崎喜美子(住民)〈中央公民館〉▽係長黒崎輝夫(水道)▽石井良子(社教)〈社会体育課〉▽課長平栄(園部出張所)▽大塚美恵子(国保)▽岡野和子(国保)▽足立裕路(登記)〈学校給食センター〉▽所長稲野辺啓次(芦穂保育所)▽所長補佐兼庶務係長岡野五郎(税務)▽荒井利枝(学教)〈恋瀬出張所〉▽所長兼恋瀬保育所長鈴木誠(瓦会保育所)▽柘植初江(国保)〈園部出張所〉▽所長藤岡忠夫(建設)

〈園部保育所〉▽所長前島昭一(土地改良)▽飯島京子(柿岡)〈林保育所〉▽所長小川広雄(福祉)▽海老沢菊枝(恋瀬)▽飯村(柿岡)〈小桜保育所〉▽所長高野春生(企画)▽関京子(小幡)〈フラワーパーク〉▽事業課長久保田茂(小幡保育所)〈国民宿舎〉▽支配人齋藤藤男(フラワーパーク)

第一係長西村幸徳(広報)▽賦課第二係長岡野佐工(福祉)▽茂垣一枝(住民)▽綿引育子(総務)▽谷幸幸造(企画)▽小河原貞子(福祉)〈収納課〉▽課長鯉淵徳松(国民宿舎)▽管理係長上田繁(給食七)▽広瀬重樹(農政)

隆一(農委)〈農業委員会事務局〉▽局長補佐兼係長山中和夫(土地改良)▽森田孝子(農政)▽小松崎初枝(給食七)〈学校教育課〉▽吉田信代(秘書)〈社会教育課〉▽課長瀬尾慎造(林保育所)▽課

長補佐兼社会教育係長坂本利夫(中央公民館)▽岡崎喜美子(住民)〈中央公民館〉▽係長黒崎輝夫(水道)▽石井良子(社教)〈社会体育課〉▽課長平栄(園部出張所)▽大塚美恵子(国保)▽岡野和子(国保)▽足立裕路(登記)〈学校給食センター〉▽所長稲野辺啓次(芦穂保育所)▽所長補佐兼庶務係長岡野五郎(税務)▽荒井利枝(学教)〈恋瀬出張所〉▽所長兼恋瀬保育所長鈴木誠(瓦会保育所)▽柘植初江(国保)〈園部出張所〉▽所長藤岡忠夫(建設)

〈園部保育所〉▽所長前島昭一(土地改良)▽飯島京子(柿岡)〈林保育所〉▽所長小川広雄(福祉)▽海老沢菊枝(恋瀬)▽飯村(柿岡)〈小桜保育所〉▽所長高野春生(企画)▽関京子(小幡)〈フラワーパーク〉▽事業課長久保田茂(小幡保育所)〈国民宿舎〉▽支配人齋藤藤男(フラワーパーク)

第一係長西村幸徳(広報)▽賦課第二係長岡野佐工(福祉)▽茂垣一枝(住民)▽綿引育子(総務)▽谷幸幸造(企画)▽小河原貞子(福祉)〈収納課〉▽課長鯉淵徳松(国民宿舎)▽管理係長上田繁(給食七)▽広瀬重樹(農政)

隆一(農委)〈農業委員会事務局〉▽局長補佐兼係長山中和夫(土地改良)▽森田孝子(農政)▽小松崎初枝(給食七)〈学校教育課〉▽吉田信代(秘書)〈社会教育課〉▽課長瀬尾慎造(林保育所)▽課

長補佐兼社会教育係長坂本利夫(中央公民館)▽岡崎喜美子(住民)〈中央公民館〉▽係長黒崎輝夫(水道)▽石井良子(社教)〈社会体育課〉▽課長平栄(園部出張所)▽大塚美恵子(国保)▽岡野和子(国保)▽足立裕路(登記)〈学校給食センター〉▽所長稲野辺啓次(芦穂保育所)▽所長補佐兼庶務係長岡野五郎(税務)▽荒井利枝(学教)〈恋瀬出張所〉▽所長兼恋瀬保育所長鈴木誠(瓦会保育所)▽柘植初江(国保)〈園部出張所〉▽所長藤岡忠夫(建設)

〈園部保育所〉▽所長前島昭一(土地改良)▽飯島京子(柿岡)〈林保育所〉▽所長小川広雄(福祉)▽海老沢菊枝(恋瀬)▽飯村(柿岡)〈小桜保育所〉▽所長高野春生(企画)▽関京子(小幡)〈フラワーパーク〉▽事業課長久保田茂(小幡保育所)〈国民宿舎〉▽支配人齋藤藤男(フラワーパーク)

公民館の開館時間を延長

図書室、日曜日にもどうぞ！



中央公民館
の開館時間が
昨年十月から
変更になり、
これまでより
長くなりまし
た。また、休
館日も少なく
し、さらに多くの皆さんにご利用
いただけるようにいたしました。

これは、高齢化社会の到来、余暇時間の増大などにより、生涯学習時代と言われる昨今、皆さんの学習機会を援助しようと改善したものです。



また、公民館の図書室についても、もっと多くの方に気軽にご利用いただくために、書棚の整理や新・旧図書の入替えなどを行いました。現在、大漢和辞典をはじめ、検索図鑑、天体気象の本、世界・日本の大型地図など約二万五千冊が備えられています。

また、できるだけ新しい情報を提供するため、新購入図書のコーナーを設け、皆さんからのリクエストも受け付けています。

さらに、より良い図書室にするため、ぜひ多くの皆さんにご利用いただき、ご意見、ご提案をお聴かせ願います。

公民館のご案内

●開館時間

午前八時三十分～午後十時（日曜・祝祭日は午後五時まで）

●休館日

年末年始とうら盆

●使用申込方法

使用五日前までに直接来館して、所定の申請書によって手続きしてください。

●使用制限

公序良俗に反する集会、営利を

目的とするもの、特定の宗教を支持もしくは反対する活動、その他管理運営上支障があると認められる場合は使用できません。

図書室のご案内

午前九時から午後五時まで。土曜・日曜・祝祭日も開室しています。ただし、公民館が休館の場合は図書室も休みとなります。なお、閲覧は図書室内の机でお願います。

●貸し出し・返却

貸し出し冊数は一人五冊まで、期間は二週間以内。（団体の場合は二十冊、四十日以内）

初めて借りる場合は、所定の申請書により手続きしてください。

図書寄贈

（敬称略）

○歌集 一冊 柿岡 鈴木文夫

○歌集 四冊 柿岡 吉田次郎

○句集 四冊 片野 綿引 東

○歌集 四冊 八郷短歌会

○宮沢賢治童話集 十三冊

夏休み親子映画上映委員会

○ハーレクインロマンス

他百六十冊 匿名

○文芸春秋にみる昭和史

四十五冊 吉川 浩

●専門医にきく

痔で悩んでいます

お答え 石岡市医師会病院
外科 釘持俊明医師



長年痔に悩まされています。日常生活では、どのようなことに注意したらよいでしょうか。

下林 M男

痔核は、肛門粘膜下の静脈が拡張し、血栓ができたりして結節状になったものです。この部の静脈には弁がないため、うっ血状態が続くと痔核になりやすく、人類が立位で生活をするようになつて以来、宿命的に悩まされるようになったといえます。

肛門疾患の代表的なものは、
(1)痔核……うっ血した肛門部の静脈がはれ上がったもので、歯状線より下部に発生する外痔核と上部に発生する内痔核に分けられます。外痔核は肛門部の痛みや浮腫瘤があり、内痔核は出血および痔核の脱出を主症状としますが、脱出時しばしば肛門で絞扼されて相当激しい痛みを訴えます。

(2)裂肛……肛門の上皮が硬い便の排泄などの機械的な刺激により、上皮が裂けたものを裂肛と呼び、慢性化したものを肛門潰瘍と呼んでいます。症状は排便時の痛み、および軽度の出血がありますが、肛門潰瘍の場合には激的な痛みとなります。

(3)肛門周囲膿瘍、痔瘻……肛門痛および同部の熱感、発赤、有痛性の腫瘤を訴えることが多くあります。原則として切開、排膿を行います。原則として切開、排膿を行います。半数が移行するといわれています。痔瘻になると瘻孔から排出が続き、肛門周囲を常に湿らせて下着を汚し、皮膚炎を起こしたりします。手術が原則となります。

しかし、肛門疾患は基本的には保存的治療を原則としています。保存的治療とは、内服および座薬といった薬物療法や、次に述べるような日常生活に、注意することを言います。

わが家のアイドル

植田 由香里ちゃん(根小屋)

父 正治さん 母 一三子さん
昭和62年2月18日生まれ(長女)

♥家族からの一言

毎日三輪車に乗ったり、砂遊びをしたりして元気いっぱい遊んでいます。
テレビを見ながら踊ったり、物まねしたりして家族を楽しませています。
毎日三輪車に乗ったり、砂遊びをしたりして元気いっぱい遊んでいます。
ませてもらえる明るい女の子です。
いつでも健康で、素直なよ
い子に育ってほしいと思っ
ています。



夫われゆく

八郷の自然

(1)



かたくりとおきなぐさ

八郷の春の訪れは、屋根材の採集地の山焼きから始まった。昭和二十年代終期まで続いた山根地域の風物詩である。また、山地のあちこちでは炭焼く煙もたなびき、山に活気があった。まさに町歌のとおりである。その後、世相は急速に変貌し、かや

ほそぼそと命脈保つかたくりの花

の利用もなくなり、炭焼きの煙もほとんど見られなくなった。雑木林、くぬぎ林はひのきや杉へと改植され、林地で働く人たちもめつきり減った。昔、八郷は山地の手入れが十分であった。自然の山野草など採集する習慣もなく、今では考えられないほどの山野草の宝

庫であった。

春の雑木林にはカタクリの可憐な花があふれていた。水戸以北では平地でも普通に見られ、根茎が食料とされ、東北地方では銘菓に加工され珍重された。八郷では食用する習慣はなかった。カタクリを愛する人たちは、百メートルランナーと呼んでこの花の特徴を捉えている。早春に急速に芽を出し、

アツという間に

開花し、雑木林が新緑に輝くころに地上部は枯れる。あわただしいサイクルの花である。

八郷では、現在、高樹齢の雑木林に下草として、ほそぼそと命脈を保っている。幻の花とならぬよう保護したい花の一つである。

山焼きの終わった山頂あたりが、わら

〈肛門衛生〉汚物が患部に付着したままですと、患部を刺激し、肛門疾患の症状を悪化させてしまいます。排便後は紙で拭き取るだけではかえって肛門周囲に便をすり込むこととなります。肛門周囲をお湯で洗い、乾燥させ、清潔にすることが大切です。

〈便通を整える〉便秘は痔核

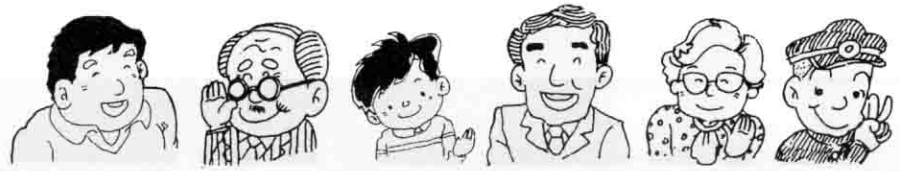
裂肛の主な要因の一つです。便秘を防ぐため、繊維質を多く含んだ食事をとり、便秘は我慢せず、便意を生じさせる朝食を十分に取ることで、下痢は汚物が患部に付着しやすく炎症を増強させ、症状を悪化させます。このほか、日常生活では長時間同じ姿勢を取らないことや、とうがらし、わさびなどの香辛料やアルコールなどとり過ぎないように気を付けることが大切です。



び採りの賑わいで活気づくころ、よもぎの葉を大型にしたような中央に茎をさしのべ、内側に深い紫紅色を持った花が見られる。オキナグサである。草原の花で草丈も低く、全体のイメージが白髪の翁(おきな)に似ているのでこの名称となったらしい。地下茎が強く、野焼きに強い。幸い種子による栽培が比較的容易な花である。からしはな、からしンなどと呼ばれ山遊びの子どもたちに親しまれた。口に含みたいほど可憐な花に似合わず、からしのようなからさがあつたからである。

八郷の山地に村里の人々のくらしがあつたころ、春のいぶきは、空から山から目にしみこみ、口からも春耕を知らせた。八郷の人たちはまさに自然に生きていたのである。

(中央公民館長 軽部 豊)



みんなの広場 皆さんが作るページです。あなたの作品をお寄せください。

図画・イラストコーナー



半田 鎌田和明 (13)



山崎 北川 寛 (10)



東成井 山田美由紀(7)



上青柳 木崎共子 (12)

私もひとこと

我が家に明るい春が……。三月一日に息子が高校を卒業立とうとしています。

車の方も初心者マークが付いているのを忘れずに、安全運転をして事故にはくれぐれも気をつけてほしいと思います。

よ うこそ八郷の仲間23の藤岡とし子さん、すこく明るいおらかな心の持ち主のようですね。良い仲間が根をおろしてくれてうれしく思います。

私 も、ひとことお願い申し上げます。川又原八二四―五〇番地の住宅地に排水溝が無く非常に困っておりますので、早急に整備をお願い申し上げます。

川又 滝田みき(73)

排水溝の整備は、道路の整備とともに利用の多いところや危険

習字コーナー

青空
林小五年 藤浪 愛

花もりく
小三 藤田 真理子

力強く大地にしっかりと立って、大空をみつめているような書き方でよくできました。横の線もよい。のびのびと大きな気分で楽しんで書いてありますね。

みんなの広場に詩をのせてみてはと思うのです。いかがでしょうか。

あ の……私たち子供には短歌や俳句はむずかしすぎるので『詩』を募集してはいかがかと思ひます。私はとても詩を書くことが好きです。みんなの広場には詩を募集してないので送ることができないのです。

私の友達にも詩を書くことが好きな人がたくさんいます。大人の人たちの中にも詩を書く趣味を持つた方などたくさんいると思うんです。だから私はぜひ、この

また、イラストや習字、マンガ、ご意見やあなたの周りで起こったでき事など、なんでもけっこうです。広報課までお寄せください。お待ちしております。

広報係

フラワーパークの
入場券がペアで当たるよ

広報クイズ 37

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

- ① 4月1日現在の町の世帯数は？
 (A) 7,116世帯 (B) 7,107世帯
 (C) 7,095世帯
- ② みんなで行う社会教育の集いが
行われたのはいつ？
 (A) 3月10日 (B) 3月20日
 (C) 3月30日
- ③ フジは何科の植物？
 (A) マメ科 (B) シダ科
 (C) モクレン科

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ37と書き、
 答えの記号(例1-A)、住所、氏名、
 年齢、世帯主と「私もひとこと」
 への意見や広報の感想などを書い
 て送ってください。イラストやマ
 ングも大歓迎。

☆全問正解者の中から10名にフラ
 ワーパークの入場券をペアでプレ
 ゼントします。

☆締切日 平成3年5月15日

☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡
 2009-3 八郷町役場広報課

☆当選者の発表 本紙6月号

【広報クイズ35の当選者の発表】

正解は1-A、2-B、3-Cでした。
 応募41通、正解39通の中から次の
 10名が当選しました。

永井孝子(山崎) 田上幸子(月岡)
 きたがわかな(山崎) 田仲直三(吉
 生) 富田たか(大塚) 滝田みき(川
 又) 浅倉美栄子(真家) 磯山圭一
 (瓦谷) 深澤よし子(小幡) 市村
 志つ(小見) =敬称略=



柿岡 小森智美 (12)



小見 柘植美和子 (11)



小倉 中島永子 (11)

●やさと文芸

短歌

吉田 次郎 選

農政に不満はあれど春耕の時季ともなれば心はづみつ

東成井 大和田 利

そのかみの古参上等兵を想い出す前進中に銃撃受けし

真家 長谷川 雅吾

裸木枝先に並ぶ露の珠朝陽に映えてきららかに

柿岡 阿部 秀雄

俳句

綿引 鼓峰 選

捨て子猫泣き声細く雨の中

東成井 小島 せん

岸壁にひたひたひたと春の波

東山崎 鈴木 君江

摘んでみて手に余りたる露の苔

大塚 友部 ゆき江

俚謡

大木 嶺月 選

入試合格関所を越えて夢がふくらむ春の風

下林 鈴木 寿美

庭の小池に春一番のお玉杓子が泳ぎ出す

柿岡 上 曾 醉 人

祝ふ初孫幟を立てて光り見上ぐる風車

瓦谷 桜井 紅霞

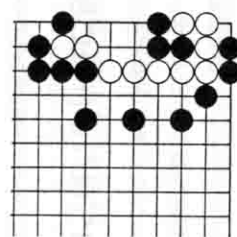
|| 有段を目指して ||

詰碁出題 九段 武宮正樹

白先活・7手まで

ヒント||石の下の。

5分で1級、3分以内で有段者。



詰将棋出題 八段 北村昌男

ヒント||最終のトドメは桂です。

8分で2級、5分で二段

持駒 飛桂

6	5	4	3	2	1
					皇銀
			馬		
			王		
			桂		

●まちの話題・できごと

身近な出来事や地元の
話題をおよせください
(連絡先・広報課内線二一六)



シイタケの植菌作業に挑戦

「ふるさと少年教室」では、このほど子どもたちがシイタケの原木に菌を植える作業に挑戦しました。当日は、小雨の降る中、少年教室の子どもたち十五名が、小見の柘植市郎さんと中戸の郡司政之壺さんの二軒のシイタケ栽培農家におじゃまして、原木約二百本に菌を植える作業を行いました。かなづちを手に作業に取り組んだ子どもたち、ほとんどがシイタケの菌を見るのは初めてということでした。菌を植えた原木は五本ずつおみやげに、残りは町内各小学校に十本ずつ配られました。秋には、これらの原木からたくさんのシイタケが収穫できるといふことで、子どもたちは楽しみにしています。

小桜の桜、ことしも豪華絢爛に

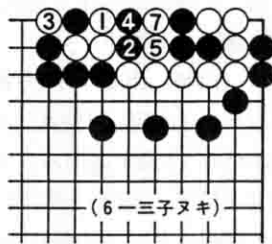
遠く筑波の山並みを背景に校庭いっぱい広がる小桜小学校の桜。この絢爛さは、いくつもある町の桜の名所の中でも際立っています。ほとんどが樹齢七十年から八十年を超えるだろうといわれている古木ばかり。しかし、ここ数年、花の勢いに衰えが目立ち、地元のみなさんをはじめ、この桜を知る人々から心配されています。

この桜は、旧小桜尋常小学校と旧旭尋常小学校に植えられていたものですが、両校が合併し、昭和十一年に現在の場所に移転、今の校舎が建設された際、桜もいっしょに移植されてきたものです。「小桜の桜」と親しまれてきたこの桜、すばらしい姿でいつまでも私たちの目を楽しませてほしいものです。



有段を目指して

解答



詰碁正解 白1と打ち、黒2のキりに白3と二度取るのが妙手。以下白7となり、黒2の左の石と下の右方の二眼が見合いで活。

詰将棋正解 2三銀、同金、1二飛、同香、2六桂、1三玉、2五桂まで7手詰め。

〈解説〉2三銀ナラズとしたとき1五玉と逃げるなら、2五飛、1六玉、二八桂まで。正解3手目の1二飛の打ち捨てが価値ある妙手です。以後は二枚の桂の活躍。

ありがとうございます

- 柿岡保育所へオルガン一台
- 平成二年度卒園児保護者一同
- 同保育所へ式典用テーブル掛け
- 小倉 枝 正己
- 卒園児童記念樹用苗木(ヒックリぐみ)四十本
- 柿岡 大枝正男
- 小幡保育所へCDラジカセ二台
- 平成二年度卒園児保護者一同



友達何人できるかな……！

町内各保育所で、四月五日、一斉に新入児百七十七名を迎えて入所式が行われました。

各保育所とも、お母さんたちに手を引かれたチビッコたちが元気に登園、それでも、お母さんと離れたとたん元氣いっぱい(?)泣配そつ。

母子・父子家庭生徒の励ます会

この春、中学校を卒業した町内の母子・父子家庭の生徒三十一名を招き、町社会福祉協議会が「励ます会」を開催しました。

当日は、二十四名の生徒の皆さんが出席、協議会長(桜井町長)の励まし言葉のあと、出席者一人ひとりに記念品が贈られました。

また、最後には、生徒の代表者によるお礼の言葉が述べられました。

スキーつてむずかしいネ!

子ども会育成会連合会が、三月十七日、日光湯本スキー場で町内の小学六年生を対象にスキー教室を開催しました。

同教室は、昨年が続いて二回目となりますが、大変好評で希望者が多数のため、今回は、対象者を

六年生のみと限定しての募集となりました。それでも町内各子ども会から合せて六年生約百四十名が参加。天候にも、雪にも恵まれ、子どもたちは、初心者から中級者まで十八班に分かれて、町スキー連盟の指導者のコーチのもと、楽しい一日を過ごしました。



○小桜保育所へ室内遊具一式
平成二年度卒園児保護者二回

* * *

先月号で紹介しました八郷縫製組合からの車いす三台の寄付は四台の誤りでした。訂正しておわびいたします。



四月一日付けで役場職員の異動がありました。サラリーマンなら誰でも経験するものです。

役場の仕事は、時代と共に複雑多様化しており、未経験な職場に移った者もたくさんおります。これもまた勉強。

広報課では、五人のスタッフのうち若くして美人な職員を除き三人が異動となりました。いままでも頑張つてこられたみなさんご苦労さまでした。特に担当されていた石井係長は、「通算七年のベテランで広報の取材、編集にと夜遅くまで奮闘されました。重ねて感謝します。

これからも未経験者三人を加えた新スタッフで、町民のみなさんから親しまれる広報づくりに精いっぱい努力しますので、今後ともよろしくお願いします。

(岡)

ナシや柿など果物が豊富な町

小幡 田上貴代子さん

問 いったころ八郷町に。
答 昭和六十一年三月です。
問 どちらから来られましたか。

答 川崎市です。主人がここ
の長男で、両親が高齢になり、
世間のおつきあいがむづかしく
なったものですから。

問 奥さんの出身地は。
答 長野県松本市です。

問 こと松本市を比べると。
答 私の生まれた所も山の中
なんです。観光地ばかりです。
日本三日夜景の一つとしても有
名です。八郷も自然環境に恵ま
れていますね。ナシ、カキ、ク
リ、ブドウ、ミカン、イチゴな
ど果物も豊富です。
本州には十四種類のセミが生

息しているようですが、そのう

ち十二種類が八郷にいるそうで
すね。夏になると、裏のナシ畑
にたくさんセミがやってきて、
けたたましく鳴いているのに驚
かされます。

問 町への要望は。

答 防犯の関係上、通学路な
どに街灯を増やして欲しいです。
狭い道路がたくさんありますの
で広くして欲しい。あと公衆電

話が少いですね。子どもたちは
公民館の図書室を充実して欲し
いといっています。本の増冊や
地区単位に図書室を設けて欲し
いといっています。

新庁舎の建設を早めに

問 つき合いや風習の感想は。

●ようこそ 八郷の仲間 (25)



答 町も努力しているんですし
ようが、お葬式などの生活改善
が一步も二歩もおくれています。

地域のみなさんが真剣に話し合
い、無駄なことは省くよう勇気
を持って切り替えてほしいです。
問 趣味は何ですか。



答 ママさんバレーのキャプ
テンをしています。毎週火曜日
の練習日が楽しみです。あと短
歌も好きで詠んでいます。

問 町はこれからどのように
なって欲しいですか。

答 観光開発に力を入れて、
農地を利用した観光農園とか、
東京から二時間以内で来られる
地の利を生かすといいですね。
また、新庁舎の建設を早めに。
いまの状態では駐車場も狭いし
不便で困ります。

問 町の総合評価は。

答 これからの発展を期待し
て八十点ぐらいでしょうか。
〔紹介〕両親と会社経営のご主
人、三人のお子さんに囲まれた
スポーツウーマンです。

園芸教室

フジを育てる

茨城県フラワーパーク
木村照夫

マメ科つる性の落葉樹で、晩春
から初夏の花として親まれていま
す。フジ属の植物は東アジアと北
アメリカに九種が知られています。
フジとヤマフジが日本産として有
名で、本州以南全国各地に広く分
布しています。

栽培法としては、日当たりのよ
いあまり乾かない場所を好みます。
土質は特に選びません。植え付け、
移植は厳寒期を除く十一月か三月
ごろがよいでしょう。殖やし方は

取木、挿し木、接木があり、取木
は六月から七月に前年生の充実し
ている枝を使い、環状剥皮を施し、
水苔を巻いてビニールで包みます。
十月ごろ切り離れた後、水に浸し

ながら細根を傷めないように水苔
を取り除き植え付けます。挿し木、
接木は三月ごろがよいでしょう。

枝や幹にコブのできるガン腫病
があります。予防には枝の風通し
をよくし、ヒトマシンを散布。発
病をみた場合はコブをナイフで深
めに削り、傷口を消毒し、接木ロ

ウなどで保護します。カイガラム
シにはスミチオン、プラサイドな
どを散布すると有効です。

肥料は、フジは根粒菌を持って
いるのでチッ素肥料は施さなくて
もよいでしょう。二月ごろ寒肥と
してリン酸分の多い化成肥料と堆
肥を与えます。肥料が欠乏すると
花つきが悪くなります。



飯塚真由美 (23) さん

趣味はスキーとゴルフ。海外へ
勉強に行きたい。でも、最後は結
婚が夢と語るお嬢さん。下林在住。

